

学校教育目標「豊かな人間性とたくましく生き抜く力を身につける子どもの育成」



敷島南小学校  
学校便り NO.12  
令和5年10月  
学校長 五味 正年

## 大成功だった秋季運動会

今年の9月は、残暑が厳しく、例年に比べ気温が4～5度も高いと言われていました。毎日、30度を超え、猛暑日になることも多々ありました。今年度の練習は、まだ気温が上がりきらない午前中を中心にするとともに、熱中症指数を計測しながら児童の安全を第一に練習に励みました。

当日、暑くなりすぎるのが心配でしたが、午前中は雲の多い天候となりました。気温は30度まで上がらず、運動会日和の中、実施することができホッとしています。運動会当日やそれまでの練習での子どもたちの姿を見て感じたことは、一生懸命ものごとに取り組む姿の美しさです。決して出来栄だけに感動するものではありません。よりよい成果を出すために一生懸命練習する姿や、踊りを間違えてもリレーで転んでも、最後まであきらめず全力で頑張る姿に、私たちは感動するのです。子ども自身も、一人一人満足感や達成感を得たと思います。その経験が積み重なり、やればできるという自己効力感が生まれます。100点満点でもなくてもいいのです。たとえ小さくてもいいから、子どもが自分の進歩を感じる事が大切なのです。

今年度は、コロナの5類への移項があり、3年ぶりに制限なく、多くの保護者の皆様、自治会長の皆様、民政児童委員の皆様に参加していただくことができました。周りの多くの大人が子どもの頑張りを認めることで、子どもの満足感や達成感はより大きくなります。今回はコロナ前とまではいかななくても、より多くの方に参加していただき、子どもに励ましをいただくことができました。とても良い運動会になりました。大成功！！来年は、さらに大勢の方に参加していただけることを願っています。



1・2年生表現「レッツ！ダンスメドレー♪」



3・4年生表現「スペシャルタイム」





5・6年生組み立て「最高の仲間と今共に」



最後に 色組ごとの集会 お互いをたたえ合う

## 私が出会った素敵な子どもたち

運動会が終わり、片付けが始まったとき、とても若く中高生かなと思うくらいの男の子たちが片付け場所に現れました。私は、保護者に交ざりりながら、テントを解体していると、何年生かのお父さんの一声で、解体を手伝始めました。一緒にテントを解体していると、とても礼儀正しく、一生懸命でつだってくれているのがわかりました。テントの脚をひもで縛ってまとめるときも「ひもを持ってきましょうか？」と声をかけてくれ、一緒に縛ってくれました。その後も、まとめた脚を倉庫に運ぶこともしてくれました。とても気持ちが良かったです。

片付けが終わったとき、偶然、玄関にいたその男の子たちに会うことができ、敷島中生だったということがわかりました。ありがとう。大変助かりました。



## 準備・片付けありがとうございました

PTA役員さん方には、前々日（28日）にテント組み立てと脚の固定を手伝っていただきました。大変な作業でしたが、手際よく、スムーズに進めることができました。「多くの力が合わさると、こんなにも早く、こんなにもスムーズに準備することができるのか。」と、その力に感動しました。

また、運動会終了後は、保護者の方々全員に参加していただき、片付けをお願いしました。この時も、あっという間にテントが解体され、倉庫にしまわれていくのを見ることができました。保護者の方々への協力のすばらしさに、ただただ感動しました。またまた、この学校、この地域の良さにふれることができました。ありがとうございました。

